

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)

【公開番号】特開 2003-345818 (P2003-345818A)
 【公開日】平成 15 年 12 月 5 日 (2003.12.5)
 【出願番号】特願 2002-149476 (P2002-149476)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/30
 B 6 5 G 1/137
 B 6 5 G 61/00
 G 0 6 F 17/60
 G 0 6 K 17/00

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 1 0 Z
 G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z
 B 6 5 G 1/137 A
 B 6 5 G 61/00 4 3 2
 B 6 5 G 61/00 5 2 6
 G 0 6 F 17/60 1 1 8
 G 0 6 K 17/00 L

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 2 日 (2005.2.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

照会対象物に取り付けられる I D チップに書き換え不可能に格納された固有の I D 情報に対応した照会情報を照会する照会装置であって、

各 I D 情報にそれぞれ対応させて前記照会情報をあらかじめ格納しておくデータ格納手段と、

各 I D チップに向けて特定周波数の電磁波を出力した後に、当該電磁波による電力で起動する各 I D チップから電波に乗せて発信される各 I D 情報を受信する認識装置と、

前記認識装置を介して認識された前記 I D 情報に対応する前記照会情報を前記データ格納手段から検索するデータ検索手段と、

前記検索した照会情報を表示する表示手段と
 を備えたことを特徴とする照会装置。

【請求項 2】

前記データ格納手段には、前記 I D チップをあらかじめ取り付けた商品の画像情報が、前記照会情報として格納され、

前記データ検索手段は、前記認識装置により認識された I D 情報に対応する前記画像情報を、前記照会情報として前記データ格納手段から検索し、

前記表示手段は、検索された前記画像情報を前記照会情報として表示して、

前記商品の照会情報を照会させるようにしたことを特徴とする請求項 1 に記載の照会装置。

【請求項 3】

前記データ格納手段には、前記ＩＤチップをあらかじめ取り付けて包装した前記商品の前記画像情報が、前記照会情報として格納されていることを特徴とする請求項２に記載の照会装置。

【請求項４】

前記データ格納手段には、前記ＩＤチップをあらかじめ埋め込んで取り付けた前記商品の前記画像情報が、前記照会情報として格納されていることを特徴とする請求項２または請求項３に記載の照会装置。

【請求項５】

前記データ格納手段には、前記ＩＤチップをあらかじめ取り付けた前記商品の在庫データが、前記照会情報として格納され、

前記データ検索手段は、前記認識されたＩＤ情報に対応する商品の属性を示した複数のメニューキーを並べて前記表示手段に一覧表示し、

表示したメニューキーのうちの一つの選択を受け、

選択されたメニューキーに対応する下位の項目である各サブメニューキーを前記表示手段に並べて一覧表示し、

表示した各サブメニューキーの名称を検索キーとして前記データ格納手段を検索し、

各メニューキーの名称ごとの在庫データを取得し、

取得した在庫データを前記表示手段に表示して、商品の在庫を確認させることを特徴とする請求項１に記載の照会装置。

【請求項６】

前記表示手段については、前記選択されたサブメニューキーに応じて、前記取得した在庫データをサブメニューキーの下位の項目として表示することを特徴とする請求項５に記載の照会装置。

【請求項７】

前記表示手段については、前記メニューキーを並べる方向と前記サブメニューキーを並べる方向は平行であり、前記メニューキーの一覧表示の横に前記サブメニューキーを表示することを特徴とする請求項６に記載の照会装置。

【請求項８】

前記データ格納手段には、前記ＩＤチップをあらかじめ取り付けた当該身分証明証に真に付されるべき本人の画像情報が、前記照会情報として格納され、

前記データ検索手段は、前記認識装置により認識されたＩＤ情報に対応する前記画像情報を、前記照会情報として前記データ格納手段から検索し、

前記表示手段は、検索された前記画像情報を前記照会情報として表示して、

前記身分証明証の照会情報を照会させるようにしたことを特徴とする請求項１に記載の照会装置。

【請求項９】

ＩＤチップに書き換え不可能に格納された固有のＩＤ情報に対応した照会情報を照会する照会装置における照会方法であって、

各ＩＤ情報にそれぞれ対応させて前記照会情報をあらかじめ格納しておくステップと、

各ＩＤチップに向けて特定周波数の電磁波を出力した後に、当該電磁波による電力で起動する各ＩＤチップから電波に乗せて発信される各ＩＤ情報を受信するステップと、

前記認識された前記ＩＤ情報に対応する格納された前記照会情報を検索するステップと

前記検索した照会情報を表示して、前記照会情報を照会させるステップとを含むことを特徴とする照会方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、ＩＤチップに書き換え不可能に格納された固有のＩＤ情報に対応した照会情報を照会する照会装置であって、各ＩＤ情報にそれぞれ対応させて前記照会情報をあらかじめ格納しておくデータ格納手段と、各ＩＤチップに向けて特定周波数の電磁波を出力した後に、当該電磁波による電力で起動する各ＩＤチップから電波に乗せて発信される各ＩＤ情報を受信する認識装置と、前記認識装置を介して認識された前記ＩＤ情報に対応する前記照会情報を前記データ格納手段から検索するデータ検索手段と、前記検索した照会情報を表示する表示手段とを備えている。そのため、認識装置を介してＩＤチップのＩＤ情報を認識すると、ＩＤ情報に対応した画像情報が照会情報として出力される。